

■趣 旨

平成27年9月、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]、三宮再整備基本構想の策定以降、「人が主役のまち」「居心地の良いまち」を目指して、三宮クロススクエアを核とした新しい駅前空間「えき~まち空間」や西日本最大級の中・長距離バスターミナルを含む市街地再開発事業、駅ビル、市庁舎の建て替えなど官民多数の事業が進んでいく都心・三宮再整備。次々と新しい姿を見せる三宮の今と、今後の目指す姿について、近年の整備事例を中心にフィールドワークを通じて追いかける。

■開催要領

◇日 時：令和3年10月11日（月）14：00～17：00

◇場 所：神戸市勤労会館308

◇参加者：一般20名、企画委員12名

◇内 容：

- ・講演「都心三宮再整備について」

神戸市都市局都心三宮再整備課 村上係長、中田係長

- ・フィールドワーク 三宮～元町

■開催概要

◇講演「都心三宮再整備について」

神戸市都市局都心三宮再整備課 村上係長

○三宮再整備の背景

- ・神戸市は1995年の阪神淡路大震災で、市の1年分のGDPが吹き飛ばすほどの損害を受け、1兆6千億円の借金を抱えることとなった。復興に10年、借金の返済に10年を擁したので、その間、大きなプロジェクトができなかった。
- ・人口についても、2015年に福岡市に抜かれ、令和元年に川崎市にも抜かれた。神戸市としては、人口のV字回復を目指すために、京都駅や大阪駅のように神戸市の中心である三宮駅周辺を整備して、都市の魅力をつくり出す必要がある。

○三宮再整備の考え方

- ・行政、民間、鉄道事業者、交通管理者、道路管理者、市民、地元など、都心三宮を構成する様々なプレーヤーで検討し、将来ビジョンと再整備基本構想を策定した。
- ・「心地よいデザイン」「出会い、イノベーション、そして文化」「しなやかで強いインフラ」を3つの柱としている。
- ・幹線道路によって、駅と周辺の街が分断されている点と、三宮は6つの駅があり、分かりにくくて乗り換えが不便な点が課題であるため、6つの駅を一体化してまちとつなぐ「えき~まち空間」として整備する。

- ・神戸らしい景観をつくるためにデザインを重視しており、民間にも共有してもらうために、デザインコードを策定。自然との調和の視点では、海から見て山の稜線が隠れないような高さ規制などがある。
- ・三宮クロススクエアでは、幹線道路の車線数を減らして人が使いやすい道路にしていく。三宮中心部は通過交通が多く、大阪湾岸道路西伸部もできるため、車線を減らしても大丈夫と考えられる。現在の10車線を一旦6車線に減らし、最終的に3車線に減らす。三宮の再整備の中で最も肝になるプロジェクト。歩行者デッキ整備も併せて進めている。

○JR三宮駅ビル建替え

- ・高さ160m、低層部は店舗等の賑わい機能、高層部はホテル等の宿泊機能、その間はオフィス機能が考えられている。2029年開業予定。
- ・ビルを建てるまでの間の更地で、JRと地元が中心となって、ストリートテーブル三宮を行っている。飲食ができ、ライブも行う。横の広場では六甲ミーツアートの過去の名作を展示している。

○バスターミナル整備

- ・三宮駅は淡路島や四国をはじめとする中長距離バスが多く、バスの発着が約1700便もあり、バス停が分散しているため、乗り場が分かりにくい。これらを集約して西日本最大級のバスターミナルをつくる。
- ・この神戸市勤労会館の場所がⅠ期となり、通りを挟んで西側がⅡ期となる。1階にバスが入り、2，3階が待合空間となる。

○行政施設の建替え（中央区役所、市役所）

- ・この神戸市勤労会館の建物の中に中央区役所がある。老朽化が進んでいる市役所2，3号館を解体し、2号館を3号館と統合して建て替え、現3号館の場所へ中央区役所を移転する。区役所だけでなく、ここにあるホールなどの文化的な機能を併設させる。
- ・スポーツ的な機能は磯上公園に持って行き、現在、新しい体育館を整備中である。

○東遊園地再整備

- ・港の方でも開発を進めており、駅前との中間に位置するため、回遊性を高めるためにも魅力を高めていく。
- ・安藤忠雄の設計と寄贈による図書館「こども本の森」の整備を進めている。また、全面芝生化や店舗の設置も行い、行きやすい場所にしていく。
- ・公園と港を結ぶ歩道橋を再整備し、渡ること自体が楽しみとなるような歩きたくなる歩道橋を整備中。

○ウォーターフロントエリア

- ・海側でもマンション、店舗、水族館の整備が進んでおり、ほとんどがこの秋に開業予定。将来的には多目的アリーナもできる予定で、バスケットボールチームの西宮ストークスの本拠地となる。
- ・連節バスを走らせており、三宮から市内を回遊できるようにしている。

○元町周辺整備

- ・県庁舎がこれから建て替えの時期を迎えている。
- ・元町駅から南へ行く鯉川筋の歩道を拡幅している。

- ・歩道を狭めず、車道を工夫することで観光バスの発着場を整備している。

○その他

- ・全体コンセプトとして、歩道を広げて人にやさしい歩きやすいまちをめざしている。歩道を広げた葺合南54号線、歩道上に休憩スペースを設置した神戸パークレットがある。
- ・三宮プラッツは、都市再生特別措置法の道路占用を活用しており、イベントや物販などを実施している。

○阪急北側の整備（※ここから中田係長が説明）

- ・今年4月に神戸三宮阪急ビルが開業。ビルの建て替えにあたり、公共動線や公共スペースをどうするかなど、三宮再整備の内容と整合を取れるように協議を重ねてきた。
- ・官民一体となって駅前を再整備するというので、ビルと合わせて広場や通り、商店街も整備を行った。
- ・サンキタ通りは、荷捌きの貨物車に限定して日中のみ通行可能とし、人が増える夕方5時以降は歩行者天国にする交通規制に変更し、歩車道を一体的に整備した。また、出口の交差点をコンパクト化し、広場を拡張して整備した。
- ・阪急の高架下は外に開けた開放的なオープンなテナントリーシングをしてもらい、行政が前面道路を一体的に再整備した上で、コロナの特例占用を活用してオープンテラスとしている。コロナの特例占用は時限措置なので、歩行者利便増進道路（ほこみち）への移行を進めている。
- ・駅前広場は元々待合せなどで良く使われていた。今回の整備に合わせて、現況復旧ではなく、コンペを行って整備を実施した。誰でも参加できるコンペにして、220点の応募の中から選んだ。従来の待合せだけでなく、ビジネスマンの交流の場やイベントの開催、キッチンカーなど、いろいろな活用ができればと進めている。今後もいろいろなイベントを予定しており、歩行者利便増進道路（ほこみち）に入れていこうと進めている。イベントの開催や管理も含めてエリマネで進めていこうと考えている。
- ・三宮駅前にはスペースがないのが課題なので、駅前で人が滞留できて賑わいを生み出す公共空間を少しでも増やしていくのが全体のコンセプトでもある。

■質疑応答

Q：歩行者重視の良いまちづくりだと思うし、三宮のまち歩きが好きだが、家族で買い物するとなると、ハーバーランドの方に行ってしまう。三宮を案内する時に困るのは、アップダウンがあるのと駅前にスペースが無いので全体像が見えなくて疲れてしまう。それと煙草を吸う人が結構多い。ハードに加えて、禁煙や清掃などのソフト面はどうなっているのか教えて欲しい。

A：喫煙に関しては環境局が所管となる。三宮駅前には既に路上喫煙禁止区域に入っている。1000円の過料の罰則もある。従前は喫煙スペースや灰皿があって酷かったが、年々マシになっているが、特に夜など喫煙がなくなっていない。環境局と連携しながら喫煙が無い街にしたいという思いはある。ごみについては、この広場でも夜に捨てられたごみが朝に残っている。いろいろな部局が連携して毎日清掃を入れることで対応しているが、行政だけでやっていくのではなく、エリアの地元の方々はどうきれいにキープしていくか、使用と清掃をセットにするなど、考えていく必要がある。沿道については、阪急側は阪急が、商店街側は商店街が清掃しているが、広場についてどうしていくかは、地元と議論を進めているところである。

Q：人に空間を取り戻して交通にも配慮している良い計画と思いましたが、夏場に暑そうと感じた。東京の丸の内では芝生化したり、緑で少しでも緩和することがトレンドになりつつあるが、グリーンインフラ的な発想は入っていないのでしょうか。

A：グリーンインフラ的なことは考えていて、クロススクエアでも水盤などの涼を取る機能であったり、固まった緑陰を取って、夏場に涼んでもらったり、舗装や路盤に保水性を持たせて温度を下げるようなインフラで涼を取れるようなことは考えている。デッキにも緑を入れていく。バスターミナルビルでも屋上を緑化するなど、ビルや公共空間にグリーンインフラを入れていくのは各プロジェクトで重要視されている。東遊園地は圧倒的な緑の場所で、この緑を活かしながらフラワーロードを緑で繋いでいくことも計画に入っている。

Q：管理は業者委託？それとも市民と連携していく？

A：東遊園地はパークPFIを取り入れようとしている。クロススクエアはえきまち空間でエリアマネジメント組織をつくる方向で、地元と今後の管理方法などについて勉強会を実施している。どういう使い方をして、どう収入を上げていくかは難しい問題だが、今後に向けて地元と話をしているところである。



①：講演風景（左：村上係長の時の全景、右：中田係長）

■まちあるき

講演会に引き続き、神戸市都市局都心三宮再整備課村上係長の案内によりまちあるきを行いました。



②：三宮クロススクエア（歩道拡幅）



③：JR三宮駅ビル建替えの暫定利用（左：広場、右：ストリートテーブル三宮）



④：サンキタアモーレ広場

⑤：サンキタ通り



⑥：三宮プラッツ

⑦：三宮中央通り（ほこみち） ↑ 鉾



⑧：鯉川筋（歩道拡幅）



⑨：観光バス乗降場（元町）



全体集合写真

<まち歩きルート（神戸市勤労会館→元町駅）>

都心・三宮の再整備 主要事業スケジュール【2021年10月時点】



バスターミナル



バスターミナルビル



神戸三宮阪急ビル
さんきたアモレ広場・サンキタ通り



新体育館

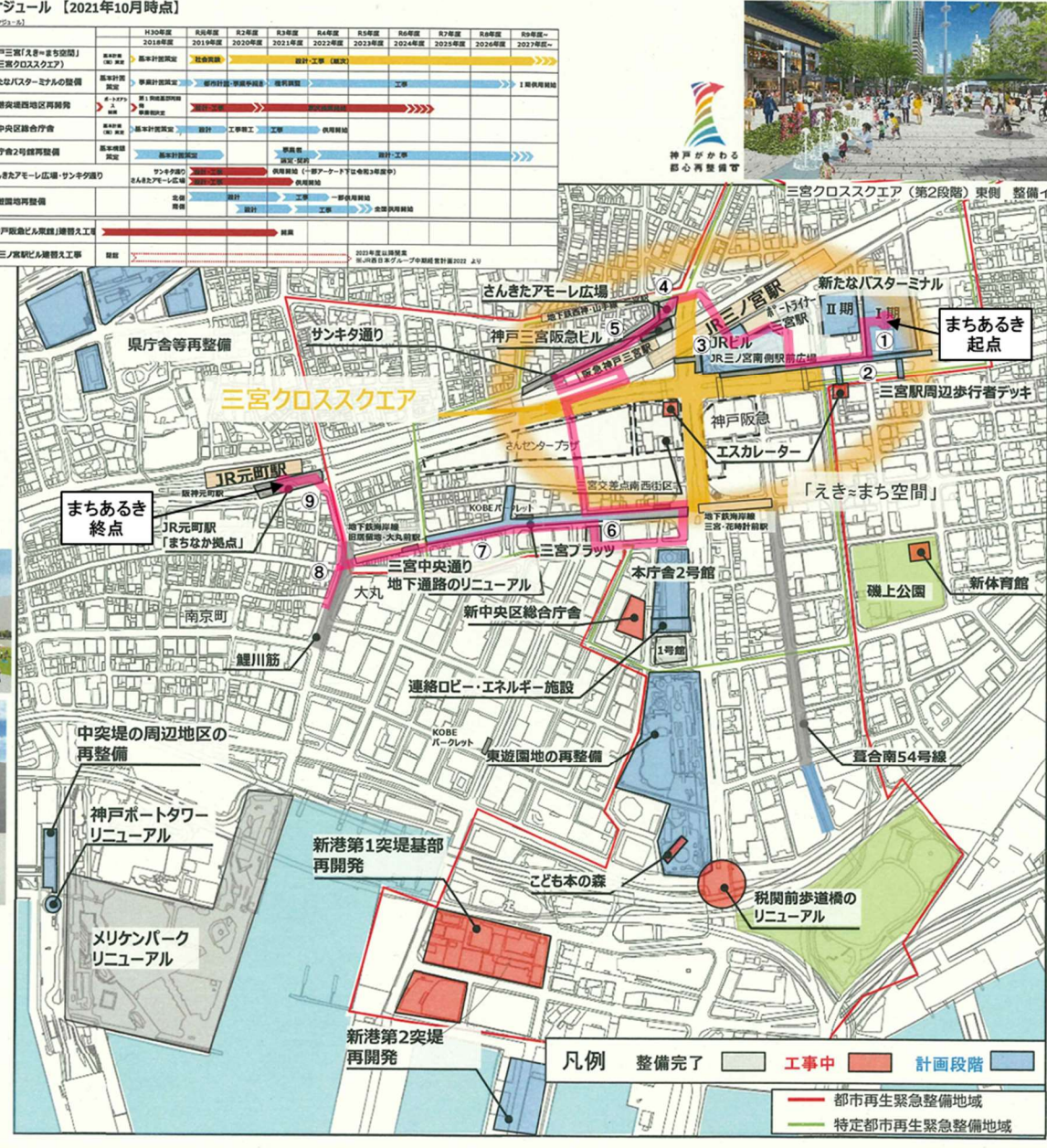


新中央区総合庁舎



新港突堤西地区（第1突堤基部）再開発

事業名	H30年度	H31年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
神戸三宮「えき+まち空間」 （三宮クロススクエア）	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定
新たなバスターミナルの整備	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定
新港突堤西地区再開発	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定
新中央区総合庁舎	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定
本庁舎2号館再整備	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定
さんきたアモレ広場・サンキタ通り	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定
東遊園地再整備	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定
「神戸阪急ビル東館」建替工事	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定
JR三ノ宮駅ビル建替工事	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定	基本計画策定



神戸がわかる
都心再整備



三宮クロススクエア東側



第1段階



三宮駅周辺歩行者デッキ



東遊園地の再整備



税関前歩道橋
リニューアル



三宮プラッツ



連節バス